

# 堅田・湖族の郷から琵琶湖大橋を歩く(ご案内)

昨年、二度中止となり「三度目の……」案内です。

びわ湖の水運・漁業・湖上関を支配し、自治都市を築いた堅田衆(湖族)の本拠地であった本堅田一帯の「まち歩き」と、湖上の風に初夏を香りながら琵琶湖大橋を往復し湖畔独特の風景を楽しむハイクです。

大橋からは北湖・南湖を始め比叡山や比良山などの湖西の山々や遠く伊吹山を望み、湖東の近江富士(三上山)、眼下には琵琶湖特有のエリ漁のエリを見ることができます。3月25日夕の読売テレビ「N・ten」で、同じコースが紹介され、がぜん注目度アップです。



担当 1 班

【実施日】2021年5月7日(金)

【行動形態】各班単位で行動(新型コロナウイルス対策)。各班には1班より案内誘導者を配属。

【集合場所】JR 湖西線 堅田駅 東口広場(改札口出て左方向。🚶🏻)各班の集合・出発時間に注意(2・3・4班) 午前9時50分集合

※アクセス 大阪駅 8:44⇒新快速草津行⇒9:19 山科駅乗換 9:22⇒湖西線近江舞子行 9:40 堅田駅

出発時間 2班⇒9時50分、3班⇒10時、4班⇒10時10分

(5・6班) 午前10時15分集合

※アクセス①大阪駅 9:16⇒新快速敦賀行⇒10:08 堅田駅

②大阪駅 8:59⇒新快速長浜行⇒9:28 京都駅乗換 9:36⇒湖西線近江舞子行⇒10:06 堅田駅

出発時間 5班⇒10時20分、6班⇒10時30分

【行程】 堅田駅 →湖族の郷資料館(10分)🚶🏻 →浮御堂(満月寺・20分) →出島灯台(5分) →道の駅「琵琶湖大橋米プラザ」(昼食40分)🚶🏻 →琵琶湖大橋 →ピエリ守山(15分)🚶🏻 →琵琶湖大橋 →道の駅「琵琶湖大橋米プラザ」(20分)🚶🏻 →堅田駅(解散) ※集合写真は班別で適宜。



【持ち物】 弁当・飲み物・敷物・雨具・マスク ※風対策(湖上の風で帽子を飛ばされないように)

【参加費】 200円

(湖族の郷資料館 200円・浮御堂 280円の計480円のうち280円をそら組負担) ※班ごとに取りまとめて、集合地で担当班にお渡しください。

【出欠確認】 各班の参加者数を4月24日までに、1班小池班長まで報告してください。

【実施可否】 前日午後7時前のNHK天気予報で降水確率が、午前または午後50%以上の場合は中止とし、全体メールで連絡します。

【帰路・堅田駅京都方面行時刻】

14時39新・40・52 (新は新快速)

15時08・25・38新・40・52

浮御堂(満月寺) / 995年ごろ比叡山横川の僧源信が湖上の安全と衆生済度を祈願し建立。「堅田落雁」として近江八景の一で名高い。出島灯台 / かつての湖上関跡に建つ木造の灯台。明治8年(1875)に建てられた。琵琶湖大橋 / 昭和39年(1964)9月供用開始された滋賀県道路公社が管理する一般有料道路。長さ1350m・湖面(海拔84.4m)から最大の高さ26.3m。